



Cisco UCS E シリーズ サーバ 2.1.x 用 Host Upgrade Utility ユーザ ガイド

初版：2013 年 08 月 09 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

Text Part Number: OL-30124-01-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

はじめに v

対象読者 v

表記法 v

関連資料 vii

マニュアルに関するフィードバック vii

Cisco Host Upgrade Utility の概要 1

Cisco Host Upgrade Utility について 1

互換性のある HUU、CIMC、および BIOS ファームウェアのバージョン 2

HUU ユーザ インターフェイスについて 3

Cisco UCS E シリーズ サーバのファームウェアのアップグレード 7

HUU を使用するための基本的なワークフロー 7

HUU によるファームウェアのアップグレード 7

トラブルシューティング 13

トラブルシューティング 13



はじめに

この章は、次の項で構成されています。

- [対象読者](#), [v ページ](#)
- [表記法](#), [v ページ](#)
- [関連資料](#), [vii ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック](#), [vii ページ](#)

対象読者

このガイドは、次の 1 つ以上に責任と専門知識を持つデータセンター管理者を主な対象にしています。

- サーバ管理
- ストレージ管理
- ネットワーク管理
- ネットワーク セキュリティ

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
太字	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 太字 フォントで示しています。
イタリック体	文書のタイトル、新規用語、強調する用語、およびユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。

表記法	用途
courier フォント	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
! #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



警告

「警告」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

http://www.cisco.com/en/US/docs/unified_computing/ucs/e/1.0/roadmap/e_series_road_map.html に、E シリーズ サーバのすべてのドキュメントへのリンクが記載されています。

- 『*Release Notes for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*Getting Started Guide for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*Hardware Installation Guide for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*Cisco Network Modules, Server Modules, and Interface Cards Regulatory Compliance and Safety Information*』
- 『*Host Upgrade Utility Guide for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*GUI Configuration Guide for Cisco UCS E-Series Servers Integrated Management Controller*』
- 『*CLI Configuration Guide for Cisco UCS E-Series Servers Integrated Management Controller*』
- 『*CIMC XML API Programmer's Guide for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*Troubleshooting Guide for Cisco UCS E-Series Servers*』
- 『*Open Source Used in Cisco UCS E-Series Servers*』

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。



第 1 章

Cisco Host Upgrade Utility の概要

この章は、次の内容で構成されています。

- [Cisco Host Upgrade Utility について, 1 ページ](#)
- [互換性のある HUU、CIMC、および BIOS ファームウェアのバージョン, 2 ページ](#)
- [HUU ユーザ インターフェイスについて, 3 ページ](#)

Cisco Host Upgrade Utility について

Cisco Host Upgrade Utility (HUU) は Cisco UCS E-Series Servers (E シリーズ サーバ) のファームウェアのアップグレードに使用するツールです。HUU は Web ベースの GUI を使用して、すべてまたは特定のファームウェア コンポーネントを選択してアップグレードできます。

次のファームウェア コンポーネントはアップグレードに使用可能です。

- Cisco Integrated Management Controller (CIMC)
- システム BIOS
- LAN On Motherboard (LOM)
- RAID コントローラ
- Broadcom PCI アダプタ
 - 5709 デュアルおよびクアドポート アダプタ
 - 57712 デュアルポート アダプタ
- LSI
 - LSI MegaRAID SAS 9240-4i

互換性のある HUU、CIMC、および BIOS ファームウェアのバージョン

HUU は CIMC リリース 2.1.0 以降でサポートされています。HUU を使用するには、CIMC および BIOS のファームウェアが、次の表に指定されているバージョンにアップグレードされていることを確認します。



(注) HUU は CIMC リリース 1.0 および 1.0(2) ではサポートされていません。CIMC のバージョンが古いサーバで HUU を使用しようとすると、ファームウェアをアップグレードするように求めるエラー メッセージが表示されます。

BIOS および CIMC のファームウェアを手動でアップグレードするには、シスコからファームウェアを取得し、CIMC GUI または CIMC CLI を使ってアップグレードします。ファームウェアのアップグレード後、システムを再起動します。

CIMC と BIOS のファームウェアとインストール手順を入手するには、使用しているバージョンの CIMC の設定ガイドに記載されている「Firmware Management」の章を参照してください。設定ガイドは次の URL で入手できます。http://www.cisco.com/en/US/products/ps12629/products_installation_and_configuration_guides_list.html

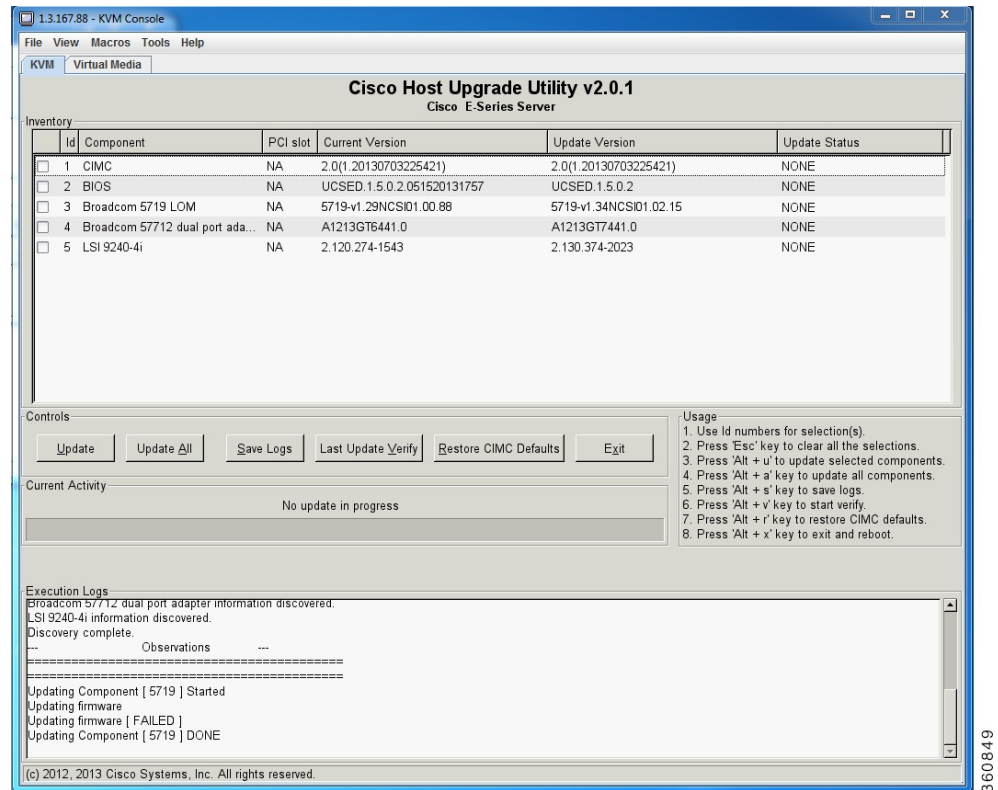
次の表に、互換性のある HUU、CIMC、および BIOS のバージョンについての情報を示します。

表 1：互換性のある HUU、CIMC、および BIOS ファームウェアのバージョン

HUU バージョン	CIMC バージョン	BIOS バージョン
2.1.x	2.1.0	1.5.0.2

HUU ユーザ インターフェイスについて

図 1: HUU ユーザ インターフェイス



ユーザ インターフェイス名	説明
[Id] 列	[component] 列のシリアル番号が表示されます。
[component] 列	アップグレードに使用できるファームウェア コンポーネントを示します。
[PCI Slot] 列	PCI アダプタ コンポーネントの PCI スロット 情報が表示されます。
[Current Version] 列	リストされたコンポーネントごとに、インストールされている現在のファームウェアのバージョン番号を表示します。
[Update Version] 列	リストされたコンポーネントごとに、アップグレードに使用できるファームウェアのバージョン番号を表示します。

ユーザ インターフェイス名	説明
[Update Status] 列	更新の進行中に、リストされたコンポーネントごとに更新の状態を表示します。
[Update] ボタン	選択したコンポーネントのファームウェアの更新を開始します。
[Update All] ボタン	すべてのコンポーネントのファームウェアの更新を開始します。
[Save Logs] ボタン	ログ ファイルを保存します。 ファームウェアの更新中にエラーが発生すると、エラー ログを保存するよう求められます。接続された外部 USB にエラー ログを保存する場合は、[Save logs] ボタンをクリックします。このログは、エラーの原因の特定とトラブルシューティングに使用できます。
[Last Update Verify] ボタン	更新が成功したかどうかを確認します。 (注) 最新の更新を確認するには、[Exit] ボタンをクリックして HUU を再起動し、[Last Update Verify] ボタンをクリックします。
[Restore CIMC Defaults] ボタン	工場出荷時設定に CIMC 設定を復元します。
[Exit] ボタン	HUU を終了します。確認プロンプトで [Yes] をクリックし、終了します。 <ul style="list-style-type: none"> • CIMC を更新し、BIOS を更新しない場合は、[Exit] ボタンをクリックすると、CIMC はアクティブになりますが、CIMC と KVM への接続が切断されます。 • 更新用に LOM を選択しており、Shared LOM モードである場合は、[Exit] ボタンをクリックすると CIMC と KVM への接続が切断されます。
[Usage] 領域	特定のタスクの実行に使用できるキーボード ショートカットを表示します。
[Current Activity] 領域	更新の状態を表示します。

ユーザ インターフェイス名	説明
[Execution Logs] 領域	更新が進行中の間、アクティビティや状態のログを表示します。



第 2 章

Cisco UCS E シリーズ サーバのファームウェアのアップグレード

この章では、次の事項について説明します。

- [HUU を使用するための基本的なワークフロー](#), 7 ページ
- [HUU によるファームウェアのアップグレード](#), 7 ページ

HUU を使用するための基本的なワークフロー

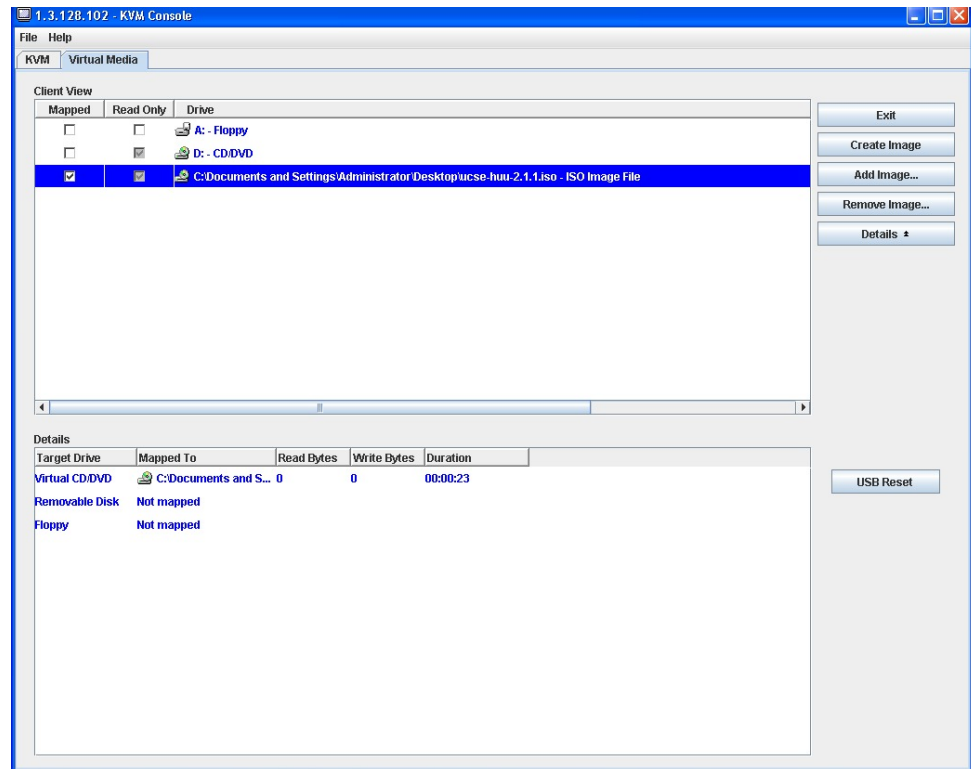
- 1 Cisco.com から HUU ISO イメージをダウンロードします。
- 2 KVM コンソールまたは CIMC CLI を使用して HUU ISO イメージをマッピングします。
- 3 仮想 CD/DVD ドライブがブート デバイスになるように、ブート順を設定します。
- 4 HUU GUI から、すべてまたは更新する特定のファームウェア コンポーネントを選択します。
- 5 ファームウェアの更新後、[Exit] をクリックして HUU を再起動します。
- 6 HUU ISO イメージのマッピングを解除します。
- 7 サーバをリブートします。

HUU によるファームウェアのアップグレード

- ステップ 1 <http://www.cisco.com/> を参照します。
- ステップ 2 まだログインしていない場合は、ページの右上隅にある [Log In] をクリックし、Cisco.com の資格情報を使用してログインします。
- ステップ 3 上部のメニュー バーで、[Support] をクリックします。

ロールダウン メニューが表示されます。

- ステップ 4** [Downloads] (中央) ペインから、[All Downloads] (右下隅) をクリックします。
[Download Software] ページが表示されます。
- ステップ 5** 左ペインから、[Products] をクリックします。
- ステップ 6** 中心のペインで、[Servers—Unified Computing] をクリックします。
- ステップ 7** 右ペインから、[Cisco UCS E-Series Software] をクリックします。
- ステップ 8** 右ペインから、ダウンロードするソフトウェアのサーバモデルの名前をクリックします。
[Download Software] ページが表示されます。
- ステップ 9** [Unified Computing System (UCSE) Server Firmware] をクリックします。
- ステップ 10** Cisco UCS Host Upgrade Utility ISO イメージに関連付けられた [Download] ボタンをクリックし、PC にイメージをダウンロードします。
[End User License Agreement] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 11** [Accept License Agreement] をクリックします。
- ステップ 12** [Opening *ucse-server-platform-huu.iso*] ダイアログ ボックスが開きます。
ファイルを開くか、HUU ISO イメージの保存場所を参照し、[OK] をクリックします。
- ステップ 13** HUU ISO イメージをマッピングするには、KVM コンソールまたは CIMC CLI を使用します。
- KVM コンソールを使用するには、次を実行します。
 - 1 ブラウザを使用して、アップグレードするサーバの CIMC GUI に接続します。
 - 2 ブラウザのアドレス フィールドに、サーバの CIMC の IP アドレスを入力し、CIMC GUI にログインするためのユーザ名とパスワードを入力します。
 - 3 ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックします。[KVM Console] が別ウィンドウで開きます。
 - 4 KVM コンソールから、[Virtual Media] タブをクリックします。
 - 5 [Add Image] をクリックし、Host Upgrade Utility ISO に移動して選択し、[Open] をクリックしてイメージをマウントします。
 - 6 [Client View] 領域の [Mapped] 列で、マウントした ISO イメージのチェックボックスをオンにします。



360985

- CIMC CLI を使用するには、ISO イメージを FTP または TFTP サーバにダウンロードし、次のコマンドを使用します。

- 1 Server# scope host-image-mapping.
- 2 Server/host-image-mapping # download-image *protocol server-ip-address huu-ISO-filename*
- 3 Server/host-image-mapping # map-image *huu-ISO-filename*.

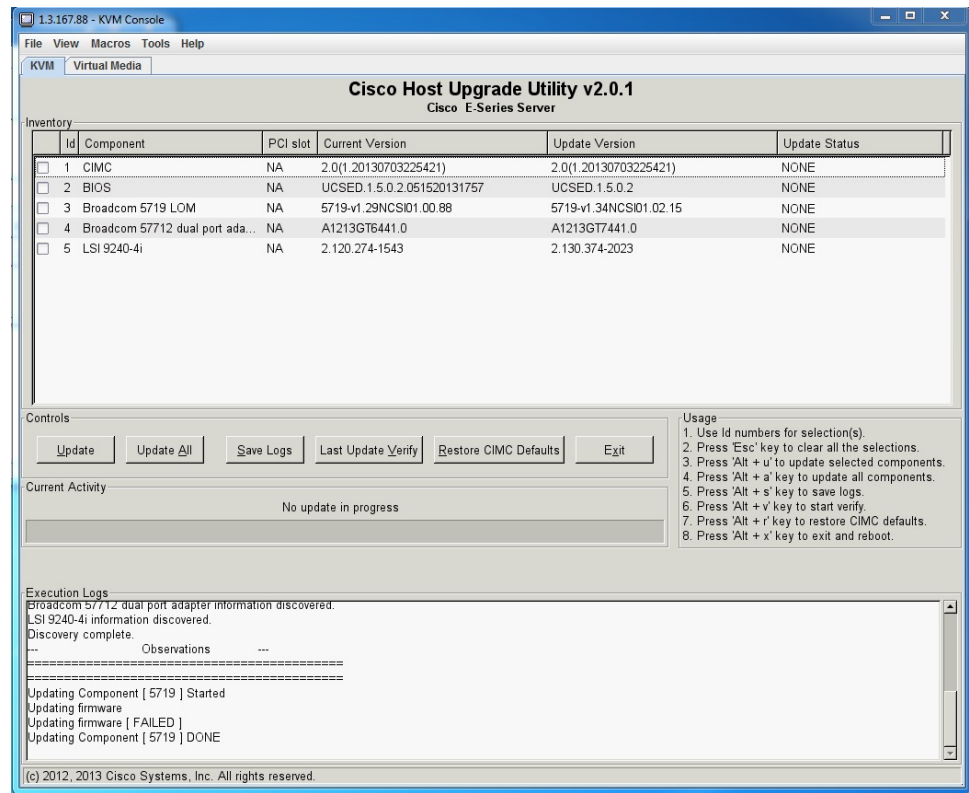
```
Server# scope host-image-mapping
Server/host-image-mapping # download-image ftp 10.20.34.56 2.1.1.iso
Username: anonymous
Password:
Image download has started.
Please check the status using "show detail".
Server/host-image-mapping # map-image 2.1.1.iso
```

ステップ 14 イメージがマッピングされたら、仮想 CD/DVD ドライブが起動デバイスになるようにブート順序を設定します。

ステップ 15 サーバをリブートします。

ステップ 16 CIMC GUI から、ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックします。
HUU および [Cisco Software License Agreement] ページが表示されます。

ステップ 17 [I agree] をクリックし、ライセンス使用条件に同意します。
Cisco Host Upgrade Utility GUI が表示され、更新に使用できるコンポーネントのリストが表示されます。



360849

ステップ 18 次のどちらかを実行します。

- 表示されたすべてのコンポーネントを更新するには、[Update all] をクリックします。
- 特定のコンポーネントを更新するには、コンポーネントを選択し、[Update] をクリックします。

更新の状態が [Update Status] 列に表示されます。更新状態の詳細を照会するには、[Execution Logs] 領域を確認します。

(注) BIOS および CIMC ファームウェアを常に同時に更新することを推奨します。

ステップ 19 ファームウェアを更新したら、[Exit] をクリックし、確認プロンプトで [OK] をクリックします。HUU を再起動します。

重要

- BIOS ファームウェアの更新を選択した場合、ホストの電源をオフにする必要があるため、最後に更新されます。CIMC GUI または CIMC CLI から BIOS 更新の進行状況を確認できます。BIOS の更新が完了したら、CIMC GUI または CIMC CLI を使用して手動でホストの電源をオンにする必要があります。
- CIMC ファームウェアの更新を選択した場合、HUU GUI の [Exit] ボタンをクリックした後に、新しい CIMC ファームウェアが自動的にアクティブになります。ただし、BIOS ファームウェアと CIMC ファームウェアの更新を同時に選択した場合は、CIMC ファームウェアは自動的にアクティブになりません。CIMC GUI または CIMC CLI を使用して、手動で新しい CIMC ファームウェアをアクティブにする必要があります。
- 新しい CIMC ファームウェアがアクティブになると、CIMC GUI、CIMC CLI、および仮想 KVM へのネットワーク接続が失われます。また、マッピングされていた HUU ISO イメージのマッピングが解除されます。HUU を実行するには、HUU ISO イメージを再度マッピングします。
- LOM ファームウェアを更新した場合、CIMC GUI および仮想 KVM へのネットワーク接続が失われることがあります。

ステップ 20 HUU ISO イメージのマッピングを解除します。次のどちらかを実行します。

- CIMC GUI から、ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックし、[Mapped] 列で、マッピングされた HUU ISO イメージのチェックボックスをオンにし、[Remove Image] をクリックします。
- CIMC CLI で `unmap-image` コマンドを使用します。
 - `Server/host-image-mapping # unmap-image`

ステップ 21 サーバをリブートします。



第 3 章

トラブルシューティング

この章は、次の内容で構成されています。

- [トラブルシューティング, 13 ページ](#)

トラブルシューティング

問題	ソリューション
更新して再起動した後に CIMC への接続は失われ、KVM セッションが終了します。	これは、ファームウェア更新後の想定される動作です。CIMC に再度ログインし、KVM セッションを再確立します。
エラー メッセージ： <i>PID, Board-Part-Number, Product-Part-Number is not supported by this HUU image. HUU will not boot on this machine. Press any key to reboot the server.</i>	このエラー メッセージは、HUU ISO イメージがサーバでサポートされていない場合に表示されます。この問題を解決するには、サーバでサポートされる HUU ISO イメージを使用します。 互換性のある HUU、CIMC、および BIOS ファームウェアのバージョン, (2 ページ) を参照してください。
Broadcom NCSI ファームウェアの更新に HUU を使ったあと、Broadcom ファームウェア更新の警告プロンプトが CIMC GUI および CIMC CLI に、引き続き表示されます。	この問題を解決するには、E シリーズサーバの電源を再投入して新しい Broadcom NCSI ファームウェアを有効にします。

